

TOP

事業案内

事業実績

メディア紹介

会社案内

→ お問い合わせ

スクラップブック

～医療改革を考える～



メニュー

ブログトップ

検索

ブログ購読

 RSSリーダーで購読する

新着記事

ソーシャル・ネットワーク [医師編]

【ゴルフ談議2】ゴルフを科学する

日本医療マネジメント学会 学会賞を受賞しました!

"トイレの神様"を科学する。

【ゴルフ談議1】あなたはどこらのレンジ(練習場)を選びますか?

カテゴリー

ヘルスケア(0)

制度・政策(6)

経営・マネジメント(25)

医療の質(8)

介護(3)

ヘルスケアビジネス(3)

MCライブ(43)

アーカイブ

2011年07月(2)

2011年06月(10)

2011年05月(6)

2011年04月(5)

2011年03月(2)

2011年02月(4)

2011年01月(3)

スクラップブック ~医療改革を考える~ 株式会社メディカルクリエイト

2011-06-28

日本医療マネジメント学会 学会賞を受賞しました!

ヘルスケア > 経営・マネジメント

6月24日(金)・25日(土)に京都で第13回日本医療マネジメント学会学術総会が開催されました。静岡県厚生連様と弊社は連名で、一般演題(ポスター展示)に参加。H21年から3年間に渡り実施してきた「課題解決研修」の内容とその成果を展示し、その内容が評価され「日本医療マネジメント学会 学会賞」を受賞致しました。

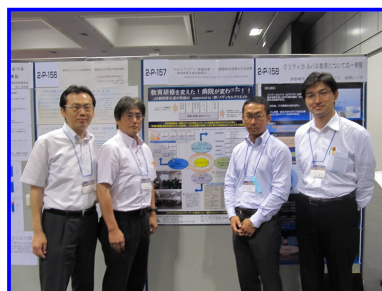
静岡県厚生連様と実施してきた「課題解決研修」は、従来の「知識系研修(診療報酬制度やDPC、経営管理など知識の習得を目的としたもの)」とは異なり、「方法論習得型研修」という点に特徴があります。日々の業務の中で浮上する具体的な課題に対し、どのようにすれば解決できるのか...その解決方法を学ぶものとなっています。受講者は、実際に身近なテーマを取り上げ、5ヶ月間で解決策を立案し実行まで実践します。目に見える成果を出し、最後は研修の成果について、病院幹部にプレゼンテーションを行います。終了後には個別にフィードバックをし、研修後も更なる成長を目指してもらうといった内容になっています。

5ヶ月間で方法論の習得、実行、そして成果をだすというのは、正直なところ、決して楽なことではありません(ごく一部、この手のことが大好きで淡々とこなされる方もいらっしゃいますが...本当にごく一部です 笑)。

時間的な拘束も多い病院現場で、日常業務の傍らに取り組む受講者の方々には、負担やプレッシャーを感じられる部分もあり、「どうしよう...」「成果が出るか不安ではない...」といった相談を毎年受けます。ある病院では、研修期間に別件で訪問したところ、私の姿を見た受講者は進捗がないことに焦りを感じ、姿を隠すといったことも...

しかし、そんな中でも弊社担当者で適宜コミュニケーションをとりつつ、着々と取り組んで頂く結果、5ヶ月経過したころには、どの受講者も(大小あるものの)なんらかの成果を出しています!研修の最後の報告会において、少々緊張しつつも、自身の5ヶ月間の改善成果を病院幹部にプレゼンする姿は、どこか自信も感じられ、受講者にとって大きな達成感を生み出し、我々講師側にとっても「短期間でこんなに変化があるんだ!」とやりがいを抱く研修内容となっています。

今回の受賞は、これまで静岡県厚生連様とともに、3年間に渡り改良を重ね取り組んできた成果が評価されたことと、とても嬉しく感じております。今後もより一層、「改善成果生み出す」有意義な研修になるよう尽力し、より多くの病院現場に変化をもたらす研修を繰り返し広げていきたいと思っております。



ポスターの前で記念撮影:

左から野中主任(静岡県厚生連)、安本部長(静岡県厚生連)、西室(MC)、深田医事課長(静岡県厚生連)

- 2010年12月(2)
- 2010年11月(6)
- 2010年10月(2)
- 2010年09月(5)
- 2010年08月(5)
- 2010年07月(3)
- 2010年06月(2)
- 2010年05月(2)

カレンダー

2011年08月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			



受賞の証拠画像：
学会賞受賞者の掲示



表彰状の授与：
香川恵造 福知山市民病院院長（第13回日本医療マネジメント学会学術総会会長）から表彰状を授与
する西室（MC）



表彰式終了後の記念撮影：
左から谷（MC）、西室（MC）

コンサルティング事業部 谷明日美

=====

【抄録】

“スキルアップ”×“現場改善”！：課題解決研修とその成果 - 静岡県厚生連の取組み -

西室英明*1 安本和正*2 深田兼司*2 野中公嗣*2 谷明日美*1
*1株式会社メディカルクリエイト
*2静岡県厚生連

はじめに

「課題解決」研修とは、ビジネスシーンで用いられる「問題解決手法」を病院運営に適用し、現場の課題に対し、データを基に分析して問題の本質を掴み、解決策立案から実行まで行う実践型研修である。静岡県厚生連では（株）メディカルクリエイトと全事業所の幹部候補職員を対象にH21年～H23年の3年間に渡り、事務職とコメディカルを対象に当研修を実施してきた。

目的

- 1) 日々生じる現場での課題について、本質的な原因を特定し、より効果的な解決方法を見出すための検討プロセス・手法の習得
- 2) 課題解決に向け、他メンバーを巻き込み解決に取り組むリーダーシップの啓発
- 3) 解決策実行に向け、意思決定者の合意を得るための資料作り、及びプレゼン能力の習得

方法

まず個人が抱える課題を設定。5か月の研修期間で、課題解決に向けた分析方法や解決策立案方法を学ぶ講義形式の研修を月1回実施。並行して受講者は講義で学んだ方法を用いて、課題を分析し解決策を立案、実行する。これら一連のプロセスに対しメディカルクリエイトが電話やE-mailで随時アドバイスを行った。

成果

受講者は3年で約60名に達する。現在、過去の受講者がリーダーシップをとり現受講者や院内改善活動に積極的に関与する動きが見られる等、意識向上が見られた。また研修に実行成果を求めたことで病院経営への貢献に繋がった。

【ポスター】